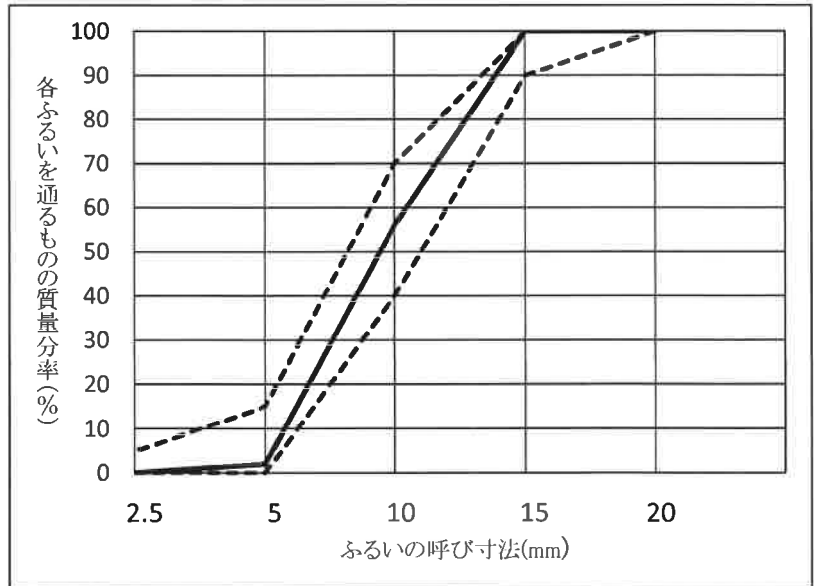


コンクリート用砕石試験成績表

			発行日	平成31年04月22日
種類(呼び方)	砕石 1505 A	原石の種類	硬質砂岩	
製造業者名	中央砕石株式会社	採取地の地名・番地	大阪府高槻市大字原856-4他76筆	
プラント名	第4プラント	試験実施日	物理試験:	平成31年04月08日
			アルカリシリカ反応性試験:	平成30年11月26日
試験項目(物理試験)	JIS規格値	試験値	注記	
絶乾密度(JIS A 1110)	2.5 g/cm ³ 以上	2.66	<ul style="list-style-type: none"> ・表乾密度 (2.68) g/cm³ ・協議によって定めた微粒分量 (0.50) % ・微粒分量の許容差は、協議によって定めた値に対して±0.5% ・粒形判定実積率 (60.5) ・微粒分は、粒形判定実積率が58%以上の場合、5.0%以下とすることができる。 ・粒形判定実積率の試験は次による。砕石2005の粒度に適合するように混合したものとする 混合した種類と質量比を下記に示す 砕石 (2010) と 砕石 (1505) を 質量比 (50%) : (50%) で混合 又、単位容積質量はJIS A 1104に規定する方法により求める。	
吸水率(JIS A 1110)	3.0 % 以下	0.82		
安定性(JIS A 1122)	12 % 以下	8.1		
すりへり減量(JIS A 1121)	40 % 以下	16.3		
微粒分量(JIS A 1103)	協議値 ± 0.5% (最大値 3.0%)	0.1		
粒形判定実積率	56 % 以上	60.5		

ふるい分け試験 (JIS A 1102)

ふるいの呼び寸法 (mm)	各ふるいを通るものの質量分率 (%)
—	—
—	—
—	—
20	100
15	100
10	56
5	2
2.5	0
粗粒率	6.42



アルカリシリカ反応性試験 (JIS A 1145及びJIS A 1146)	試験結果	A: 無害と判定
	試験方法	化学法及びモルタルバー法
	A: 無害と判定 B: 無害でないと判定、又は試験を行っていない	
試験機関名	物理試験:	中央砕石株式会社 試験室
	アルカリシリカ反応性試験:	一般財団法人 日本建築総合試験所

(注) 舗装用コンクリートに用いる場合のすりへり減量は、別途定める規格を用い成績表を添付する。

大阪府高槻市大字原856番地-4
 中央砕石株式会社
 電話 072-687-0076

作成者	品質管理責任者	担当者
担当部署	品質管理課	
担当者名	松下晴彦	